

第17回 最先端医療イノベーションセンター 定例セミナー

2018.1.18 (Thu) 18:00-19:15

最先端医療イノベーションセンター棟
1F マルチメディアホール

「生細胞イメージングの新しい世界：細胞内生体分子からオルガノイドまで」

座長 坂田泰史 教授（循環器内科学）

最近、ラマンやOCT顕微鏡を用いた生細胞イメージングが飛躍的に進展し、無染色・非侵襲で、生体分子からiPS由来オルガノイド・3次元生体組織に至るまで、生きた細胞・組織を精細に観察することが可能となった。本セミナーでは、第一線でご活躍の講師をお招きし、生細胞イメージングの最新トピックスをご紹介いただく。

18:00-18:10

李鍾國 特任准教授（先進心血管再生医学共同研究講座）

「生きた細胞・組織・臓器のイメージング
～創薬・再生医療に利用可能な基盤技術の開発」

18:10-18:30

株式会社SCREENホールディングス 第一技術開発室 小林正嘉氏

「OCT技術を用いた3次元培養組織イメージング装置の紹介」

18:30-19:15

国立研究開発法人 理化学研究所 生命システム研究センター
先端バイオイメージングチーム チームリーダー 渡邊朋信氏

「先端光イメージング技術の医学応用への試み」